



有年小だより

【校訓】ほがらか はつらつ すこやか

うね  
赤穂市立有年小学校

本校の卒業生が名付けたはばタン



〒678-1186

赤穂市西有年2853番地

TEL 0791-49-2081

発行者 江尻裕亮



こまどり



## 新年明けましておめでとうございます

輝かしい令和3年（2021年）のお正月を迎えられたこととお喜び申し上げます。昨年は本校の教育に多大なご支援を賜り、まことにありがとうございました。

本年もご支援を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

## みんなのうれしい言葉を集めて「はばタン」が完成しました



このはばタンのモザイク画は、315枚の小さなカードから成っています。

1枚1枚には、「困っている時に〇〇さんが助けてくれてうれしかった。」など、子供たちのうれしい気持ちがぎっしりと書き込まれています。

昨年10月から、子供たちは生活や学習の中でよかったことやがんばったこと、心が温かくなったことなどがあるたびにこのカードに書き、放送委員会が全校に紹介したあと、1枚1枚台紙に貼り合わせていきました。

児童玄関に掲示されている真っ白な台紙にだんだん何かの形が現れ、やがて、虹を越え夢に向かって羽ばたくはばタンになりました。みんなの「うれしい言葉」が集まって幸せな世界ができました。

この絵のように、3学期も一人一人がめあてに向かってがんばり、みんなの力を合わせて進んでいく学校、温かい言葉がいっぱい集まる学校であってほしいと願っています。

## うしどし 丑年生まれの5年生がアートマイルをがんばりました



7人で力を合わせて描き上げました

5年生はアートマイル画の半分（日本側）を完成させました。

コロナ禍により国際的な物のやりとりにまで様々な制約が生じ、実施が心配されたアートマイル活動でしたが、無事に作品をインドに送ることができました。

子供たちはオンラインでインドのオークリッジ・インターナショナルスクールと意見交流をし、「新型コロナウイルス感染症の大流行を乗り越えた先の未来」について一生懸命考えました。それを、それぞれの国の特徴を盛り込みながら合作で一枚の絵に表現します。

有年小学校の5年生が表現したのは、家族で楽しくお寿司を食べている場面など、「3密」のリスクを気にせず人と人が自由にのびのびと交流でき心を通わせ合うことのできる世界です。剣道やお城、赤穂義士などの日本らしい場面も交えて、とてもいいタッチで仕上げられています。

マスクを着用し感染防止に細心の注意を払いながら、全力で絵画制作に取り組む5年生の姿が輝きました。丑年生まれの5年生は、すばらしい最高学年をめざします。



共同制作に打ち込む5年生

### 入賞おめでとうございます



#### 【国際平和ポスター】

ライオンズクラブ国際協会ガバナー銅賞 6年 上山新奈



この賞は、兵庫県内から寄せられた作品の中で、地区内第3位に該当する立派な賞です。

作品はプラット赤穂2階ギャラリーに展示されています。（1/11まで）

### 令和3年のえと「丑」にはどんな意味が？

今年の干支（えと）は「辛丑（かのとうし）」で、うし年です。

うし（丑、牛）は人間にとって昔から生活のパートナーでした。重い荷物を運んだり畑を耕したりと生活の中に欠かせない動物だったのです。うしは力強さの象徴であり、粘り強さ、誠実さを表すとされています。

※ 1月の生活目標は「あいさつは明るく元気な4の声」です。大きな声で挨拶をがんばります。

※ 今号タイトルのはばタンは、心新たに羽ばたくはばタンです。

